



大正っ子

帯広市立大正小学校

Obihiro Taisyō

Elementary School

<http://www.taisyō.obihirō.ed.jp>

No.54

平成28年11月21日

吐く息も白くなり、遠く日高の山並みも装いを白一色に変えつつあります。冬が到来し、寒さが厳しさを増していますが、大正っ子は元気に学校生活を送っています。さて、11月も下旬に入り、長丁場の2学期も残すところ1ヶ月となりました。今号では、学校内外での子どもたちの様子を中心にお伝えしていきます。

キャリア学習 第2弾！！ ～ 求められるのは、コミュニケーション。

そして、正確さ 測量体験を通して学んだこと～

11月18日(金)に6年生でキャリア出前授業を総合的な学習の時間の一環として実施しました。今回は、西江建設株式会社の皆さんにお越しいただき、『働く上で必要なこと』と題してお話していただいた後、体育館フロアにブルーシートを敷き詰め、最新の測量機器を使って『大正』の文字を描きました。以下、写真をまじえてお伝えしていきます。



地図に残るものづくりに係わるやりがいや生きがいを語っていただきました。

体育館での実習風景。最新器機の使用法を担当者から教わりました。



体育館に敷き詰められたブルーシートを一步一步移動しながらポイントを探す。床に目を落としつつも耳を澄まして・・。「ピーッ、ピーッ」との軽快音が位置情報を教えてくれる。「ここだ!!!」、その瞬間頬

が緩む。初めて手にする機器を使っての測量体験。子どもたちは楽しみながら学習を進めることができました。

さらに驚いたのは、ドローンを使っての空撮。ブルーシートに描き出された「大正」の文字を囲み写真に収まりました(写真左)。

今回のキャリア出前授業に際して、西江建設の菊池さんをはじめ多くの方に何度も足を運んでいただきました。子どもたちが学習しやすい環境を整えるために・・(その都度、方向性が明確になっていきました)。菊池さんが子どもたちに語ったことばが印象に残っています。「私達は、地図に残る仕事をしています。でも、決して、一人でできる仕事ではありません。使ってくださる人の思いに応えるために働く仲間とコミュニケーションをとりながら進めていきます。コミュニケーションの第一歩はあいさつです。』と。

6年生のみならず大正っ子みんな、これからも気持ちの良い明るく元気なあいさつを交わしましょう。



西江建設の皆さん、お忙しい中、子どもたちに向き合ってくださいありがとうございました

太陽園一日施設長体験 ～ 高齢者の方々とのふれあいを通して ～



杉野施設長より激励の挨拶をいただきました。
その後、一人ひとりに一日施設長の辞令をいただきました。

利用者の方々との交流を通して、色々な話を聞いたり、触れ合ったりすることができました。" face to face " 笑顔とやさしさがあふれていました

昨日(11月20日)、本校児童5名が太陽園施設長体験訪問に参加してきました。今年で4度目の取組となりました。

これは、11月11日の介護の日にちなみ「太陽園」を訪問し、高齢者の方々とのふれあいや交流を深めることで、介護や福祉に関心をもってもらうとのねらいのもと行われています。

参加した児童は、一日施設長の辞令を受けた後、施設を見学しながら利用者の方々と交流する機会があり、「笑顔」と「握手」「語らい」を通して心を通わすことができたようです。あっという間の2時間でしたが、日ごろ接することの少ない高齢の方々とのふれあいは参加した子どもたちの心をより豊かなものにしてくれたはずです。

今後も様々な活動につなげていきたいと考えています。



※ 本校では、5年生が総合的な学習の時間の一環(福祉学習)として太陽園を訪問しています。

土曜日は、学校を開放しています ～ 土曜図書館開放と土曜あそびの森 ～



写真は、土曜遊びの森(写真上段)と土曜図書館開放(写真下段)の様子(11月19日実施)を写したものです。

体育館では、思い思いの道具を使って、所狭しと走り回る子どもたちの元気な姿が見られました。



図書館では、「まわるおすし」、「いもほりコロッケ」、「なべぶぎょう いっけんらくちゃく」の3作品の読み聞かせのあと、スライムを使った



工作にチャレンジしました。元気に外で遊ぶことが難しくなっていくこの時期、学校に足を運んでみてはいかがでしょうか。きっと有意義な時間が過ごせると思います。
次回の土曜あそびの森は12月3日(土)を予定しています。

ボランティアの皆さん、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。